

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は南東畑が栄えている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	東名ができたため難しい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉は露地、水田があり残していく必要がある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬2区、5区は残されている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬7区水田残っている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	宮口、新原は水の整備ができています	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐は水田が広がっている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	どの地域も若い担い手がいる、まだ何年も大丈夫である	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は用水がない	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は透明が通り市街化が進んでいる	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は砂利採取後はどうするか問題である	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐は水田の区画が小さめである	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉は住宅がところどころあり農薬がかげずらいが担い手は多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	新原は畑かんの整備が完了している、農地は有効利用できている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	大平は畑が飛び地のため整備が必要	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐は、北部地域は地主が土地活用を考えていて田畑をやりづらい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	灰木は消毒するときに住宅へ配慮している	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	新原小近くは新築が増えている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は家が多くなった、農業ができる場所とできない場所が混在している	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	大平小や152号あたりは農地継続が可能と思われる	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は住宅が多くなって転用が増えて農地が減るかもしれない	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉は、新原は畑かんがあるのでやりやすい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	水田で見ると赤佐、鹿玉はもう少し集約してほしい、特にピアゴ東側は手間がかかる	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	宮口は担い手が入っている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	根型でも担い手が入っているので空いているところなし	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	ピアゴ東は用水が悪いので改良してもらえるとやっていけそうな場所	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	大平は今基盤整備に向けて進めている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	新東名～採石場までの間の大平地域は、80haある農地のうち青地は55～56haある、7割は柿、みかん	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	大平の農業者の平均年齢は70歳くらい(10戸ほどは次世代の担い手)	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬にも柿の産地があった	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐は、景色の良いところは宅地にしてもよいのでは	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉の植林は木を抜いてやめているところもある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉は太陽光発電が増えつつある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉地区の話し合いでは街中の若者が担い手として来たいという声があった	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	このままだと農業がつぶれてしまう。	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	浜北全域の農地はすべて守られるべきもの	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐の362号の北側はサルの被害が多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	天竜病院周辺は農業ができない	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	太陽光があつて耕作放棄地が増えている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	集約すると営農型太陽光が中に入ってしまう	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	砂利採取後は農地として利用されていない、水はけがだめ	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	いいものがない、業者に頼んでなるべく水はけをよくしてもらおうように動いている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は、地主は売りたい人が多いため砂利採取になってしまうことがある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	自分の地区しか知らなかった所以他地区のことも分かって勉強になった	R5.3.31

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
中瀬・赤佐・鹿玉	13	大平の柿は定年退職後に農業を始めてよい成績の人が多く(行政でも支援してほしい)	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	宮口には畑かんがない(水の問題)をどうにかしてあげると新規が入りやすい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	近隣の家に気を付けながら消毒を行っている、街中はさらに大切だと思う	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	本心でぶつけられる集まりでなければいけない、出された意見は関係者がそれぞれ受け止める	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	畑がかたまっている場所が良い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	民家にとどのような対応しているか	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	家が多くなっている、バイパス沿いの転用が多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	国道、学校、住宅化、転用多い、継続難しい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	田んぼが多いところは難しい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐は継続できるエリアが多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	各地区の土地改良やパイプラインのあるところ、用水の整備されている場所は継続できそうなエリアが多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	いろいろと農地継続可能な場所がわかりました	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬地区も場所によっては開発している場所など難しそう	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	担い手がいるところが明確に分かってよかった	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	いろいろと整備が済んでいる場所がある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉地区も山手の方は難しそう	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬、鹿玉は畑が多い	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	各地区用水整備済み地域がある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬小学校回りは民家が増えたイメージ	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	鹿玉は水田と果樹が混在するイメージ	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐のピアゴ東側は水管理が難しい	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬、赤佐は担い手(畑)が多いため将来的に問題ない	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐の北側にパイプラインがある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は民家が増えている	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐付近でもパイプラインの有無がある	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	152号沿いは宅地化や転用が進んでいる	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	赤佐、鹿玉では全体的に継続可能な農地が多いと感じた	R5.3.31
中瀬・赤佐・鹿玉	13	中瀬は宅地が増えている	R5.3.31
中瀬	13	近年は木の命裡も様々であり、作付け時期も様々である。どこでどの木を作って、どの時期にどれくらい水が必要なのかパラバラで分からない。耕作地が集約できれば現在よりもっと水の配水が上手にでき、水不足や無駄水が解消されると思	R4.3.31
中瀬	13	耕作放棄地は、現状もっと多い	R2.12.21
中瀬	13	中瀬地区は、水源がなく利用するのも不便である	R2.12.21
中瀬	13	見た目大きな畑でも、地主が多数いて利用の際に不便	R2.12.21
中瀬	13	畑管の整備⇒利用の拡大	R2.12.21
中瀬	13	大規模農家だけではなく、高齢者を活かす方法	R2.12.21
中瀬	13	担い手は、いない→一体的に楽な作業性	R2.12.21
中瀬	13	遊休農地を無くすためには？	R2.12.21
中瀬	13	大規模農家に集約するべき？	R2.12.21
中瀬	13	畑の作業委託は可能？	R2.12.21
中瀬	13	畑管が整備されていれば、借り手はいるのか？	R2.12.21
中瀬	13	後継者のいない農地のあぶり出しの方法は？	R2.12.21
中瀬	13	担い手自身が集積や、規模拡大を推進する希望を持てるようにする	R2.12.21
中瀬	13	法人等へ集約化(地代)は？	R2.12.21
中瀬	13	地主との調整(相続等)	R2.12.21
中瀬	13	若手担い手の負担増	R2.12.21

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
中瀬	13	畑で拡大希望者が多いことに気づいた	R2.12.21
中瀬	13	その他の割合が多い	R2.12.21
中瀬	13	耕作放棄地は、もっと多い	R2.12.21
中瀬	13	水源が少ないのは問題なのでは？	R2.12.21
中瀬	13	大きな畑が使いづらいのは、もったいない	R2.12.21
中瀬	13	やはり集約は大切か	R2.12.21
中瀬	13	水はりの問題を考えるべきか	R2.12.21
中瀬	13	担い手の方が、集積を考えていくことが大切かも？	R2.12.21
中瀬	13	耕作放棄地が少ない、実際にはもっとある	R2.12.21
中瀬	13	その他が多い	R2.12.21
中瀬	13	水田が少ない	R2.12.21
中瀬	13	農地の潜在性はあるのかも。問題があるから、耕作されていないのかと思った	R2.12.21
中瀬	13	耕作放棄地が把握できていない	R2.12.21
中瀬	13	利用権設定、複数の地主、不便	R2.12.21
中瀬	13	将来の耕作放棄地の把握	R2.12.21
中瀬	13	畑管があると違う	R2.12.21
中瀬	13	畑、拡大希望の意向がある農業者が多い→法人の道出？	R2.12.21
中瀬	13	その他の農地の割合が多い(担い手以外)→担い手が少ない？	R2.12.21
中瀬	13	水源がない、畑の条件	R2.12.21
中瀬	13	高齢化でやめる	R2.12.21
中瀬	13	畑の管理	R2.12.21
中瀬	13	放棄地は条件の改善が必要	R2.12.21
中瀬	13	法人の進出？	R2.12.21
中瀬	13	地域農業の組織強化	R2.12.21
中瀬	13	水はでる、砂地	R2.12.21
中瀬	13	地域の担い手に	R2.12.21
中瀬	13	若手担い手負担	R2.12.21
中瀬	13	小さい農地	R2.12.21
中瀬	13	耕作地のばらつきを減らして効率化を図りたいが良質なほ場と条件が悪いほ場が混じっているのではほ場を交換するのにも課題がある。	R3.1.8
中瀬	13	誰がどのほ場を使っているのかの把握と意見の交換会をしてみたい。	R3.1.8
中瀬	13	営農地区が分かれすぎていてどの地区に入っているのか迷う。	R3.1.8
中瀬	13	優良農地の情報がほしい。	R3.1.8
中瀬	13	小さな畑を1つにまとめたい。	R3.1.8
中瀬	13	農業委員会と認定農業者(担い手)を中心にした地域単位の活動ができる組織体制と地域リーダーが必要	R3.1.8
中瀬	13	地域で話し合える環境を醸成し、活動が無理なく長続きできることが大切だと思う。	R3.1.8
中瀬	13	中瀬地区は区画整理があり、農地が減っている。農地も分家住宅などで虫食い状態になってきている。	R3.1.25
中瀬	13	二区以外は土地改良も行われておらず、農業分野だけでなく都市開発を含めた総合的な見地に立った土地利用の計画を立ててほしい。	R3.1.25
中瀬	13	風のない日、時間に農業散布を行っているが、近所から苦情が来る。看板を立てるなどの対策を考えている。	R3.1.25
中瀬	13	農地の横に家を建てる人は農業に理解のある人にしてほしい。	R3.1.25
中瀬	13	中瀬は砂地で地力がないので堆肥を入れたいがにおいが気になる。	R3.1.25
中瀬	13	北浜地区、中瀬地区、赤佐地区は連続して営農している方が多いので、地区を合併していただけると助かる。	R3.1.29